

モスコヴィツシ欧州委員による講演会を開催

開催日 : 2019年6月10日(月)
場 所 : 経団連会館
テーマ : 「欧州経済の最新動向と今後の見通し」
来 賓 : ピエール・モスコヴィツシ欧州委員(経済・財政問題、税制、関税担当)

経済広報センターは、駐日欧州連合代表部の協力のもと、10日、経団連会館で、ピエール・モスコヴィツシ欧州委員(経済・財政問題、税関、関税担当)を招いた講演会を開催した。日欧の企業、政府、研究機関等から約90名が出席し、パトリア・フロア駐日欧州連合大使も来席した。

モスコヴィツシ氏は、講演のなかで、過去5年間にわたるEUの経済・金融・財政政策の実績と今後数年間の見通しを述べた。また、5月26日に投開票が行われ、20年ぶりに高い投票率を記録した欧州議会選挙の開票結果、6月7日にメイ首相が辞任したイギリスとのBrexit交渉、さらには講演会直前の6月8日、9日に福岡で開催されたG20財務大臣・中央銀行総裁会議での討議成果など、EUの最新の動きについても触れた。そうしたなかでモスコヴィツシ氏は、EUは保護主義や自国第一主義の盛り上がり、移民の受け入れなど、さまざまな経済・社会リスクに対しても強い結束を維持しながら、デジタル課税などの新たなテーマにも積極的に挑んでいくと強調した。

以 上

